

日興・GS 世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)

運用報告書

第99期(決算日 2011年8月15日) 第101期(決算日 2011年10月17日) 第103期(決算日 2011年12月15日)
 第100期(決算日 2011年9月15日) 第102期(決算日 2011年11月15日) 第104期(決算日 2012年1月16日)

投資家のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
 「日興・GS 世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)」は、2012年1月16日に第104期の決算を行ないましたので、第99期から第104期の運用状況をまとめてご報告申しあげます。
 今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／債券 |
| 信託期間 | 2003年3月28日から原則無期限です。 |
| 運用方針 | 投資信託の受益証券(振替投資信託受益権を含みます。)に投資を行ない、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 |
| 主要運用対象 | 「日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド」受益証券 「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託の受益証券を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 投資信託の受益証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への直接投資は行ないません。 |
| 分配方針 | 毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。 |

分配金のお知らせ

| | | | | | | |
|----------------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1万口当たり分配金(税込み) | 第99期 | 第100期 | 第101期 | 第102期 | 第103期 | 第104期 |
| | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 |

<952346>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
<http://www.nikkoam.com/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
 午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

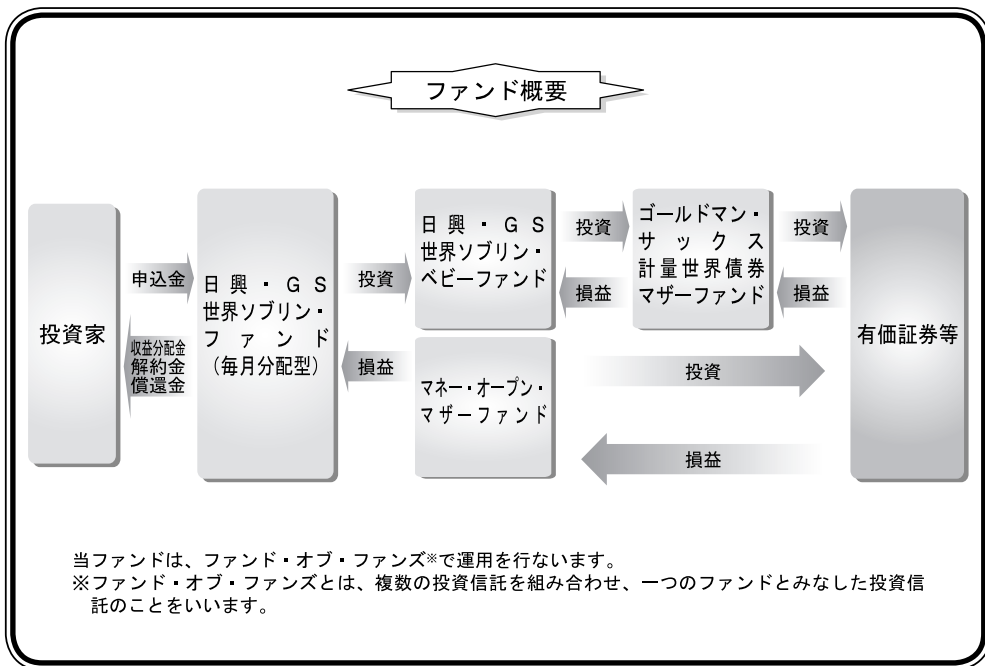
Contents

◻ 日興・GS 世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)…………… 1

(ご参考) 投資対象先の直近の内容

◆ 日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド …………… 14

◆ マネー・オープン・マザーファンド …………… 33



日興アセットマネジメントでは、本資料の他に当ファンドに関する情報等を別途開示している場合がございます。
 詳しくは、当社ホームページ (<http://www.nikkoam.com/>) またはお取引先の窓口までお問い合わせください。

日興・GS 世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | | | シティグループ世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) (参考指数) | | 債券 組入比率 | 投資信託 証券比率 | 日興・GS 世界ソブリン・ ベビーファンド 組入比率 | マネー・ オープン・ マザーファンド 組入比率 | 純資産 総額 |
|-------------------|---------------|-----------|----------|--|----------|------------|--------------|-------------------------------------|----------------------------------|---------------|
| | 税込み 分配金 | 期中 騰落率 | % | 期中 騰落率 | % | | | | | |
| 75期(2009年8月17日) | 円 8,611 | 円 40 | % 2.2 | 126.98 | % 4.1 | % | % | % 99.4 | % 0.4 | 百万円 32,220 |
| 76期(2009年9月15日) | 8,517 | 40 | △0.6 | 124.76 | △1.7 | | | 99.4 | 0.4 | 30,525 |
| 77期(2009年10月15日) | 8,578 | 40 | 1.2 | 124.32 | △0.4 | | | 99.4 | 0.4 | 29,946 |
| 78期(2009年11月16日) | 8,484 | 40 | △0.6 | 125.30 | 0.8 | | | 99.4 | 0.4 | 28,335 |
| 79期(2009年12月15日) | 8,348 | 40 | △1.1 | 122.65 | △2.1 | | | 99.4 | 0.4 | 27,265 |
| 80期(2010年1月15日) | 8,465 | 40 | 1.9 | 125.26 | 2.1 | | | 99.4 | 0.4 | 27,315 |
| 81期(2010年2月15日) | 8,098 | 40 | △3.9 | 119.99 | △4.2 | | | 99.4 | 0.4 | 25,778 |
| 82期(2010年3月15日) | 8,122 | 40 | 0.8 | 122.03 | 1.7 | | | 99.4 | 0.4 | 25,055 |
| 83期(2010年4月15日) | 8,330 | 40 | 3.1 | 125.44 | 2.8 | | | 99.4 | 0.4 | 25,217 |
| 84期(2010年5月17日) | 7,873 | 40 | △5.0 | 119.05 | △5.1 | | | 99.4 | 0.4 | 23,069 |
| 85期(2010年6月15日) | 7,833 | 40 | 0.0 | 118.52 | △0.4 | | | 99.4 | 0.4 | 22,472 |
| 86期(2010年7月15日) | 7,734 | 40 | △0.8 | 117.25 | △1.1 | | | 99.4 | 0.4 | 21,835 |
| 87期(2010年8月16日) | 7,670 | 40 | △0.3 | 116.83 | △0.4 | 0.2 | 99.4 | | | 21,264 |
| 88期(2010年9月15日) | 7,635 | 40 | 0.1 | 113.73 | △2.7 | 0.3 | 99.4 | | | 20,698 |
| 89期(2010年10月15日) | 7,736 | 40 | 1.8 | 117.13 | 3.0 | 0.2 | 99.5 | | | 20,523 |
| 90期(2010年11月15日) | 7,967 | 40 | 3.5 | 115.42 | △1.5 | 0.2 | 99.4 | | | 20,763 |
| 91期(2010年12月15日) | 7,273 | 40 | △8.2 | 112.86 | △2.2 | 0.3 | 99.4 | | | 18,584 |
| 92期(2011年1月17日) | 7,225 | 40 | △0.1 | 112.58 | △0.2 | 0.2 | 99.4 | | | 18,213 |
| 93期(2011年2月15日) | 7,192 | 40 | 0.1 | 112.65 | 0.1 | 0.2 | 99.4 | | | 17,877 |
| 94期(2011年3月15日) | 7,220 | 40 | 0.9 | 113.68 | 0.9 | 0.2 | 99.5 | | | 17,728 |
| 95期(2011年4月15日) | 7,426 | 40 | 3.4 | 117.30 | 3.2 | 0.3 | 99.4 | | | 18,015 |
| 96期(2011年5月16日) | 7,091 | 40 | △4.0 | 114.65 | △2.3 | 0.2 | 99.4 | | | 16,963 |
| 97期(2011年6月15日) | 7,140 | 40 | 1.3 | 116.05 | 1.2 | 0.2 | 99.4 | | | 16,784 |
| 98期(2011年7月15日) | 6,863 | 40 | △3.3 | 112.91 | △2.7 | 0.3 | 99.4 | | | 15,992 |
| 99期(2011年8月15日) | 6,767 | 40 | △0.8 | 113.14 | 0.2 | 0.3 | 99.4 | | | 15,498 |
| 100期(2011年9月15日) | 6,758 | 40 | 0.5 | 111.67 | △1.3 | 0.3 | 99.4 | | | 15,270 |
| 101期(2011年10月17日) | 6,750 | 40 | 0.5 | 112.54 | 0.8 | 0.2 | 99.4 | | | 15,054 |
| 102期(2011年11月15日) | 6,801 | 40 | 1.3 | 111.46 | △1.0 | 0.3 | 99.4 | | | 14,996 |
| 103期(2011年12月15日) | 6,663 | 40 | △1.4 | 111.31 | △0.1 | 0.3 | 99.4 | | | 14,452 |
| 104期(2012年1月16日) | 6,457 | 40 | △2.5 | 109.88 | △1.3 | 0.3 | 99.4 | | | 13,907 |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 第87期より、組入比率の記載について、ファンド別の記載から、資産別の記載に変更しております。

(注) 「シティグループ世界国債インデックス (除く日本)」は、「シティグループ・グローバル・マーケット・インク」が開発した、日本を除く世界の主要国の国債市場の合成パフォーマンスを表す指数です。同指数の(ヘッジなし・円ベース)とは、現地通貨ベースの指数をヘッジを行わずに円換算したものです。なお、設定時を100として2012年1月16日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

日興・GS 世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決算期 | 年 月 日 | 基準 価 額 | | シティグループ世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) (参考指数) | | 債 券 組 入 比 率 | 投 資 信 託 証 券 比 率 |
|-------|-------------|-------------|-------|--|--------|----------------|--------------------|
| | | | 騰 落 率 | | 騰 落 率 | | |
| 第99期 | (期首) | 円 | % | | % | % | % |
| | 2011年7月15日 | 6,863 | — | 112.91 | — | 0.3 | 99.4 |
| | 7月末 | 6,774 | △1.3 | 112.16 | △0.7 | 0.3 | 99.4 |
| | (期末) | 2011年8月15日 | 6,807 | △0.8 | 113.14 | 0.2 | 0.3 |
| 第100期 | (期首) | | | | | | |
| | 2011年8月15日 | 6,767 | — | 113.14 | — | 0.3 | 99.4 |
| | 8月末 | 6,864 | 1.4 | 114.73 | 1.4 | 0.3 | 99.4 |
| 第101期 | (期首) | | | | | | |
| | 2011年9月15日 | 6,798 | 0.5 | 111.67 | △1.3 | 0.3 | 99.4 |
| | (期末) | 2011年9月15日 | 6,758 | — | 111.67 | — | 0.3 |
| 第102期 | (期首) | | | | | | |
| | 2011年9月15日 | 6,721 | △0.5 | 111.84 | 0.1 | 0.3 | 99.4 |
| | (期末) | 2011年10月17日 | 6,790 | 0.5 | 112.54 | 0.8 | 0.2 |
| 第103期 | (期首) | | | | | | |
| | 2011年10月17日 | 6,750 | — | 112.54 | — | 0.2 | 99.4 |
| | (期末) | 2011年10月17日 | 6,849 | 1.5 | 111.46 | △1.0 | 0.3 |
| 第104期 | (期首) | | | | | | |
| | 2011年11月15日 | 6,841 | 1.3 | 111.46 | △1.0 | 0.3 | 99.4 |
| | (期首) | 2011年11月15日 | 6,801 | — | 111.46 | — | 0.3 |
| 第105期 | (期首) | | | | | | |
| | 2011年11月15日 | 6,655 | △2.1 | 110.59 | △0.8 | 0.3 | 99.4 |
| | (期末) | 2011年12月15日 | 6,703 | △1.4 | 111.31 | △0.1 | 0.3 |
| 第106期 | (期首) | | | | | | |
| | 2011年12月15日 | 6,663 | — | 111.31 | — | 0.3 | 99.4 |
| | (期末) | 2011年12月15日 | 6,612 | △0.8 | 111.48 | 0.2 | 0.1 |
| 第107期 | (期首) | | | | | | |
| | 2012年1月16日 | 6,497 | △2.5 | 109.88 | △1.3 | 0.3 | 99.4 |

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用実績

(2011年7月16日～2012年1月16日)

基準価額の推移

第99期期首6,863円の基準価額は、第104期期末に6,457円(分配後)となり、期間中の収益分配金の累計240円(税込み)を含めると166円の値下がりとなりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

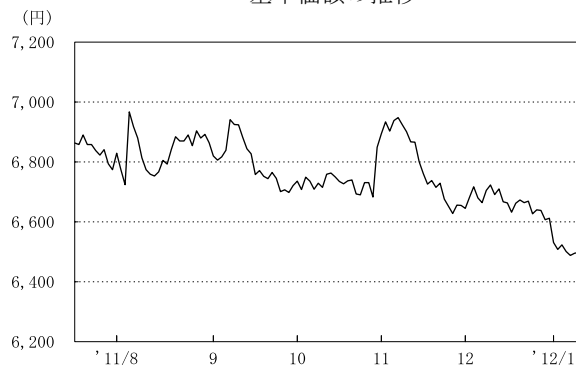
- ・「マネー・オープン・マザーファンド」の基準価額の値上がり。

<値下がり要因>

- ・「日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド」の基準価額の値下がり。

詳細につきましては、投資対象先の運用状況(後述)をご参照ください。

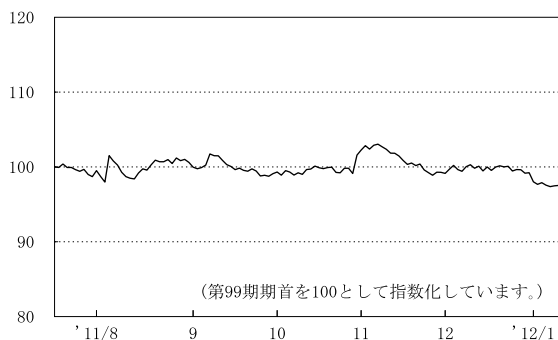
基準価額の推移



| 第99期期首 | 期間中高値 | 期間中安値 | 第104期期末 |
|------------|------------|------------|------------|
| 2011/07/15 | 2011/08/04 | 2012/01/16 | 2012/01/16 |
| 6,863円 | 6,967円 | 6,457円 | 6,457円 |

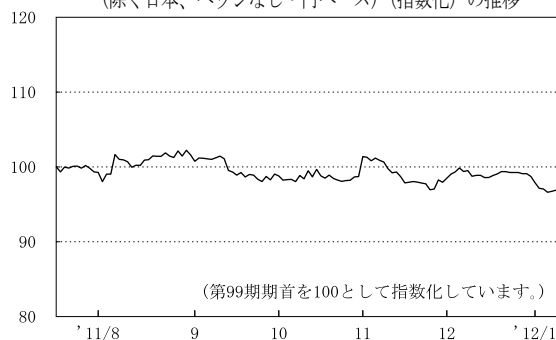
*期間中(第99期～第104期)の分配金を除いています。

基準価額(指数化)の推移



*基準価額は、分配金(税込み)を各期末時点で全て再投資したと仮定した場合の推移を示しています。

シティグループ世界国債インデックス
(除く日本、ヘッジなし・円ベース) (指数化)の推移



資産配分

当ファンドは、「ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社」の投資助言に則り、「日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド」受益証券を高位に組み入れ、残余部分は「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券を中心に組み入れて運用を行ないました。

収益分配金

第99期～第104期における分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、1万口当たりそれぞれ40円（税込み）といたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○今後の運用方針

引き続き、ファンドの基本方針に則り、原則として「日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド」受益証券を高位に組み入れ、残余部分は「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券を中心に組み入れて運用を行ないます。詳細につきましては、投資対象先の運用状況（後述）をご参照ください。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご参考

投資対象先の運用状況(2011年7月16日～2012年1月16日)

(「日興・GS 世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)」の計算期間にあわせて記載していません。)

◆日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・組入れ債券の利息収入。
- ・米国、ドイツやイギリスなどの主要投資対象国における国債利回りの低下(債券価格の上昇)。

<値下がり要因>

- ・為替市場全般での円高進行による外貨建ての組入れ資産の為替差損。

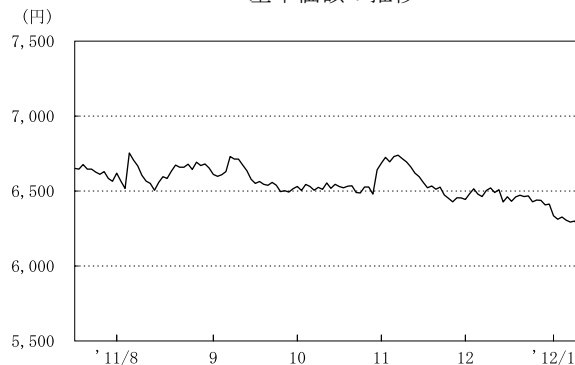
(債券市況)

- ・欧州の財政不安や世界的な景気減速の懸念が強まりました。
- ・期間中、主要投資対象国における国債利回りは低下しました。

(為替市況)

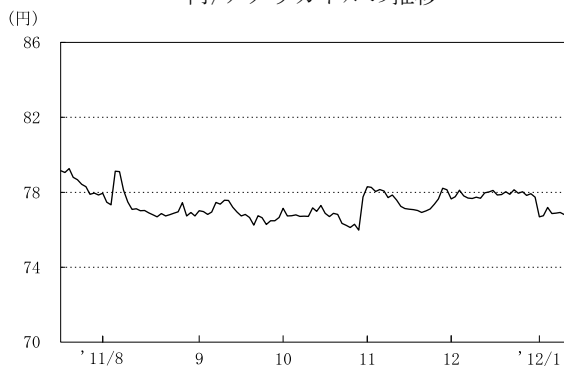
期間中の為替市場は、景況感の悪化や欧州の財政問題の深刻化を背景とする投資家のリスク回避の動きが強まりました。また、世界的に金融緩和政策の維持への見方が強まったことから主要通貨に対して円は上昇しました。

基準価額の推移

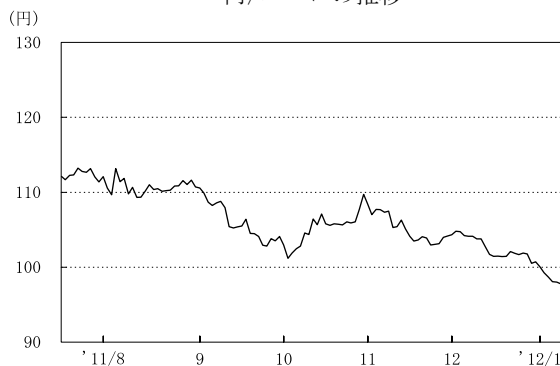


*期間中の分配金を除いています。

円/アメリカドルの推移



円/ユーロの推移



「日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド」は、「ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド」受益証券を高位に組み入れ、信託財産の長期的な成長を図ることを目標としたファンドです。「ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド」では、以下のような運用がなされました。

〔ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド〕

運用経過

「ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社」のアクティブな投資判断に基づき債券と通貨の資産配分比率を機動的に変更しました。

①債券・円短期金融商品における資産間配分

債券と円短期金融商品における資産間配分では、債券について期間の終盤にかけて弱気の見方としましたが、期間末には強気へ転じました。

期間中における資産間配分は、ファンドのパフォーマンスにマイナスの影響となったと推定されます。

②債券国別配分

債券国別配分においては、投資対象である複数市場に対して積極的に配分変更を行ないました。

期間中の債券国別配分は、ファンドのパフォーマンスにマイナスの影響となりました。オーストラリアやカナダへ弱気としたことなどがマイナス要因となりました。

③通貨配分

通貨配分は、債券の配分と独立して行ないます。

期間中における通貨の配分は、ファンドのパフォーマンスにプラスに寄与したと推定されます。スイスやオーストラリアへ弱気としたことなどがプラス要因となりました。

今後の運用方針

■日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド

主として「ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド」受益証券に投資し、原則として、その組入比率を高位に保ちます。これにより、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長をめざします。

■ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド

債券国別、通貨別、資産間の配分については、ファンドにおける組入比率を機動的に見直しつつ運用します。各戦略における対象資産の組入比率は、計量的手法を用いて、マクロ経済やミクロ経済などのデータや資産価格などの市場データについて詳細に評価し、ポートフォリオ全体のリスク・リターン特性が最適なものとなるように決定します。計量的な運用プロセスを一貫して適用していくことを通じて、中長期にわたってより高いリターンを追求することが可能であると考えています。

(アクティブ運用の今後の見通し)

①債券・円短期金融商品における資産間配分

資産間配分においては、モメンタムならびに質への逃避の観点から世界債券に強気の見通しとしています。

②債券国別配分

債券国別配分においては、日本やユーロ圏に対して強気の見通しとする一方で、カナダと米国に対して弱気の見通しとしています。日本に対しては金利動向などのマクロの観点から、ユーロ圏に対してはバリュエの観点から強気の見通しとしています。一方、カナダと米国に対してはバリュエの観点から弱気の見通しとしています。

③通貨配分

通貨配分においては、ノルウェーや米国に対して強気の見通しとする一方で、オーストラリアやスイスに対して弱気の見通しとしています。ノルウェーに対しては資金フローやマクロの観点から、米国に対してはモメンタムとマクロの観点から強気の見通しとしています。一方、オーストラリアに対しては資金フローやバリュエの観点から、スイスに対しては、マクロの観点から弱気の見通しとしています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

◆マナー・オープン・マザーファンド

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

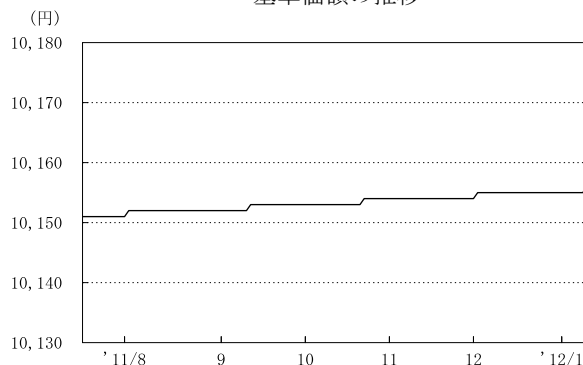
- ・利息収入など。

(投資環境)

日銀は、期間中の無担保コール翌日物金利の誘導目標を0～0.1%程度としました。日銀による包括的な金融緩和政策の継続により、安定的に概ね0.09%を下回る水準で推移しました。

国庫短期証券(TB)3ヵ月物金利は、期間中、0.1%を安定的に保ちました。日銀の積極的な金融緩和による潤沢な資金供給が続きました。

基準価額の推移



ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、その現先取引なども活用する方針です。

日興・GS 世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)

○1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

(2011年7月16日～2012年1月16日)

| 項 目 | 第99期～第104期 |
|---|--------------------------------|
| | 円 |
| (a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行) | 14 (3) (10) (1) |
| (b) 保 管 費 用 等 | 0 |
| 合 計 | 14 |

(注) 当作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬=当作成期中の平均基準価額×信託報酬率

(b) 保管費用等は、当作成期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 保管費用等は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

○売買及び取引の状況

(2011年7月16日～2012年1月16日)

投資信託証券

| 銘 柄 名 | 第99期～第104期 | | | |
|----------------------------|-----------------|---------------|-----------------|-----------------|
| | 買 付 | | 売 付 | |
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 国内 日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド | 千口 1,085,979 | 千円 706,043 | 千口 2,908,749 | 千円 1,906,788 |

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定・解約状況

| 銘 柄 名 | 第99期～第104期 | | | |
|------------------|-------------|-------------|--------------|--------------|
| | 設 定 | | 解 約 | |
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| マネー・オープン・マザーファンド | 千口 3,662 | 千円 3,718 | 千口 12,930 | 千円 13,128 |

日興・GS 世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)

○利害関係人との取引状況等

(2011年7月16日～2012年1月16日)

当作成期中における利害関係人との取引はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2011年7月16日～2012年1月16日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2011年7月16日～2012年1月16日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2012年1月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

| 銘柄名 | 第98期末 | 第104期末 | | |
|----------------------|------------------|------------------|------------------|-----------|
| | 口数 | 口数 | 評価額 | 比率 |
| 日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド | 千口 23,898,555 | 千口 22,075,785 | 千円 13,823,856 | % 99.4 |

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

| 銘柄名 | 第98期末 | 第104期末 | |
|------------------|--------------|--------------|--------------|
| | 口数 | 口数 | 評価額 |
| マネー・オープン・マザーファンド | 千口 63,969 | 千口 54,701 | 千円 55,554 |

(注) 親投資信託の2012年1月16日現在の受益権総口数は、460,411千口です。

日興・GS 世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)

○投資信託財産の構成

(2012年1月16日現在)

| 項 目 | 第104期末 | |
|---------------------------------|------------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 投 資 信 託 受 益 証 券 | 千円 13,823,856 | % 98.6 |
| マ ネ ー ・ オ ー プ ン ・ マ ザ ー フ ァ ン ド | 55,554 | 0.4 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 136,511 | 1.0 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 14,015,921 | 100.0 |

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 第99期末 | 第100期末 | 第101期末 | 第102期末 | 第103期末 | 第104期末 |
|-----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 2011年8月15日 | 2011年9月15日 | 2011年10月17日 | 2011年11月15日 | 2011年12月15日 | 2012年1月16日 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| (A) 資産 | 15,632,814,039 | 15,388,410,279 | 15,155,688,351 | 15,103,372,650 | 14,559,243,076 | 14,015,921,141 |
| コール・ローン等 | 38,532,531 | 36,142,288 | 34,179,699 | 35,053,626 | 33,876,501 | 32,198,391 |
| 投資信託受益証券(評価額) | 15,406,072,942 | 15,177,572,418 | 14,965,130,924 | 14,906,308,485 | 14,366,074,398 | 13,823,856,836 |
| マネー・オープン・マザーファンド(評価額) | 61,693,835 | 61,801,375 | 59,541,045 | 59,384,266 | 57,701,592 | 55,554,805 |
| 未収入金 | 126,514,672 | 112,894,130 | 96,836,619 | 102,626,218 | 101,590,523 | 104,311,057 |
| 未収利息 | 59 | 68 | 64 | 55 | 62 | 52 |
| (B) 負債 | 133,968,420 | 117,893,760 | 101,397,650 | 107,228,805 | 106,615,064 | 108,780,609 |
| 未払収益分配金 | 91,619,064 | 90,383,649 | 89,205,088 | 88,194,468 | 86,761,526 | 86,156,121 |
| 未払解約金 | 36,650,851 | 21,861,193 | 6,548,693 | 13,923,029 | 14,729,542 | 17,307,961 |
| 未払信託報酬 | 5,629,550 | 5,580,569 | 5,575,580 | 5,049,462 | 5,061,999 | 5,252,195 |
| その他未払費用 | 68,955 | 68,349 | 68,289 | 61,846 | 61,997 | 64,332 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 15,498,845,619 | 15,270,516,519 | 15,054,290,701 | 14,996,143,845 | 14,452,628,012 | 13,907,140,532 |
| 元本 | 22,904,766,147 | 22,595,912,441 | 22,301,272,027 | 22,048,617,231 | 21,690,381,599 | 21,539,030,359 |
| 次期繰越損益金 | △ 7,405,920,528 | △ 7,325,395,922 | △ 7,246,981,326 | △ 7,052,473,386 | △ 7,237,753,587 | △ 7,631,889,827 |
| (D) 受益権総口数 | 22,904,766,147口 | 22,595,912,441口 | 22,301,272,027口 | 22,048,617,231口 | 21,690,381,599口 | 21,539,030,359口 |
| 1万口当たり基準価額 | 6,767円 | 6,758円 | 6,750円 | 6,801円 | 6,663円 | 6,457円 |

(注) 当ファンドの第99期首元本額は23,300,938,374円、第99～104期中追加設定元本額は349,746,996円、第99～104期中一部解約元本額は2,111,655,011円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第99期0.6767円、第100期0.6758円、第101期0.6750円、第102期0.6801円、第103期0.6663円、第104期0.6457円です。

(注) 2012年1月16日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は7,631,889,827円です。

○損益の状況

| 項 目 | 第99期 | 第100期 | 第101期 | 第102期 | 第103期 | 第104期 |
|------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| | 2011年7月16日～ 2011年8月15日 | 2011年8月16日～ 2011年9月15日 | 2011年9月16日～ 2011年10月17日 | 2011年10月18日～ 2011年11月15日 | 2011年11月16日～ 2011年12月15日 | 2011年12月16日～ 2012年1月16日 |
| | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| (A) 配当等収益 | 93,407,656 | 92,120,018 | 90,907,893 | 89,855,115 | 88,383,902 | 87,752,512 |
| 受取配当金 | 93,405,568 | 92,117,726 | 90,905,302 | 89,853,129 | 88,381,787 | 87,750,346 |
| 受取利息 | 2,088 | 2,292 | 2,591 | 1,986 | 2,115 | 2,166 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 217,860,925 | △ 15,702,704 | △ 13,157,035 | 115,793,482 | △ 296,337,447 | △ 440,891,869 |
| 売買益 | 1,998,229 | 5,406,867 | 1,122,002 | 119,334,966 | 4,744,807 | 1,627,626 |
| 売買損 | △ 219,859,154 | △ 21,109,571 | △ 14,279,037 | △ 3,541,484 | △ 301,082,254 | △ 442,519,495 |
| (C) 信託報酬等 | △ 5,698,505 | △ 5,648,918 | △ 5,643,869 | △ 5,111,308 | △ 5,123,996 | △ 5,316,527 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | △ 130,151,774 | 70,768,396 | 72,106,989 | 200,537,289 | △ 213,077,541 | △ 358,455,884 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 8,057,415,998 | △ 8,142,374,009 | △ 8,036,163,383 | △ 7,941,712,155 | △ 7,683,294,084 | △ 7,907,820,552 |
| (F) 追加信託差損益金 | 873,266,308 | 836,593,340 | 806,280,156 | 776,895,948 | 745,379,564 | 720,542,730 |
| (配当等相当額) | (2,305,425,742) | (2,278,485,789) | (2,251,953,541) | (2,229,751,600) | (2,196,642,286) | (2,184,424,771) |
| (売買損益相当額) | (△1,432,159,434) | (△1,441,892,449) | (△1,445,673,385) | (△1,452,855,652) | (△1,451,262,722) | (△1,463,882,041) |
| (G) 計(D+E+F) | △ 7,314,301,464 | △ 7,235,012,273 | △ 7,157,776,238 | △ 6,964,278,918 | △ 7,150,992,061 | △ 7,545,733,706 |
| (H) 収益分配金 | △ 91,619,064 | △ 90,383,649 | △ 89,205,088 | △ 88,194,468 | △ 86,761,526 | △ 86,156,121 |
| 次期繰越損益金(G+H) | △ 7,405,920,528 | △ 7,325,395,922 | △ 7,246,981,326 | △ 7,052,473,386 | △ 7,237,753,587 | △ 7,631,889,827 |
| 追加信託差損益金 | 873,266,308 | 836,593,340 | 806,280,156 | 776,895,948 | 745,379,564 | 720,542,730 |
| (配当等相当額) | (2,305,425,743) | (2,278,485,789) | (2,251,953,542) | (2,229,751,604) | (2,196,642,286) | (2,184,424,772) |
| (売買損益相当額) | (△1,432,159,435) | (△1,441,892,449) | (△1,445,673,386) | (△1,452,855,656) | (△1,451,262,722) | (△1,463,882,042) |
| 分配準備積立金 | 1,363,773,669 | 1,337,329,586 | 1,312,776,862 | 1,294,024,031 | 1,266,383,575 | 1,250,720,600 |
| 繰越損益金 | △ 9,642,960,505 | △ 9,499,318,848 | △ 9,366,038,344 | △ 9,123,393,365 | △ 9,249,516,726 | △ 9,603,153,157 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2011年7月16日～2012年1月16日)は以下の通りです。

| 項 目 | 2011年7月16日～ 2011年8月15日 | 2011年8月16日～ 2011年9月15日 | 2011年9月16日～ 2011年10月17日 | 2011年10月18日～ 2011年11月15日 | 2011年11月16日～ 2011年12月15日 | 2011年12月16日～ 2012年1月16日 |
|------------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| a. 配当等収益(経費控除後) | 87,713,815円 | 86,475,804円 | 85,268,741円 | 87,625,495円 | 83,264,127円 | 82,440,163円 |
| b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後) | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 | 0円 |
| c. 信託約款に定める収益調整金 | 2,305,425,743円 | 2,278,485,789円 | 2,251,953,542円 | 2,229,751,604円 | 2,196,642,286円 | 2,184,424,772円 |
| d. 信託約款に定める分配準備積立金 | 1,367,678,918円 | 1,341,237,431円 | 1,316,713,209円 | 1,294,593,004円 | 1,269,880,974円 | 1,254,436,558円 |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d) | 3,760,818,476円 | 3,706,199,024円 | 3,653,935,492円 | 3,611,970,103円 | 3,549,787,387円 | 3,521,301,493円 |
| f. 分配対象収益(1万口当たり) | 1,641円 | 1,640円 | 1,638円 | 1,638円 | 1,636円 | 1,634円 |
| g. 分配金 | 91,619,064円 | 90,383,649円 | 89,205,088円 | 88,194,468円 | 86,761,526円 | 86,156,121円 |
| h. 分配金(1万口当たり) | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 |

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2011年7月16日から2012年1月16日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

ご参考

「資産、負債、元本及び基準価額の状況」および「損益の状況」に記載している一般的な項目についての説明。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 | 目 | 説 | 明 |
|-----|-------------------|-------------------------------|---|
| (A) | 資産 | ファンドの有する財産の合計額 | |
| | コール・ローン等 | 金融機関向けの短期貸付資金や短期金融商品等の残高 | |
| | 各有価証券等(評価額) | 株や債券、ファンド等の有価証券等の評価額 | |
| | 未収入金 | 入金予定の有価証券の売却代金等 | |
| | 未収配当金 | 入金予定の株式等の配当金 | |
| | 未収利息 | 入金予定の債券等の利息 | |
| (B) | 負債 | 支払い予定額の合計 | |
| | 未払金 | 支払い予定の有価証券の買付代金等 | |
| | 未払収益分配金 | 支払い予定の収益分配金 | |
| | 未払信託報酬 | 支払い予定の信託報酬の金額 | |
| (C) | 純資産総額(A-B) | ファンド全体の評価金額 | |
| | 元本 | ファンドの元本部分の残高 | |
| | 次期繰越損益金 | 純資産総額と元本残高との差額で、翌期に繰越す損益金の合計額 | |
| (D) | 受益権総口数 | 受益者の保有総口数 | |
| | 1(万)口当たり基準価額(C÷D) | ファンドの単位当たりの時価 | |

○損益の状況

| 項 | 目 | 説 | 明 |
|-----|--------------|---|---|
| (A) | 配当等収益 | ファンドが直接受け取った配当金や利息等の合計 | |
| | 受取配当金 | ファンドが直接受け取った株式等の配当金の合計 | |
| | 受取利息 | ファンドが直接受け取ったコール・ローンや債券等の利息の合計 | |
| (B) | 有価証券売買損益 | 有価証券売買時の損益と評価損益の合計 | |
| | 売買益 | 各有価証券の売買益と期末評価益の合計 | |
| | 売買損 | 各有価証券の売買損と期末評価損の合計 | |
| (C) | 信託報酬等 | 信託報酬や保管費用等のファンドの経費 | |
| (D) | 当期損益金(A+B+C) | 当期における収支合計 | |
| (E) | 前期繰越損益金 | 前期分の繰越損益金と分配準備積立金の合計から当期中の解約で発生する取り崩し分を控除した金額 | |
| (F) | 追加信託差損益金 | 受益者がファンドに新規に払込んだ金額とファンドの元本との差額(基準価額と単位当たり元本との差額)を調整した金額 | |
| | (配当等相当額) | (配当等に相当する額) | |
| | (売買損益相当額) | (売買損益に相当する額) | |
| (G) | 計(D+E+F) | 期中の収支の総合計額 | |
| (H) | 収益分配金 | 収益分配金の合計額 | |
| | 次期繰越損益金(G+H) | 翌期に繰り越す損益金の合計額(期中の収支の総合計額から収益分配金の金額を引いたもの) | |
| | 追加信託差損益金 | 翌期に繰り越す追加信託差損益金 | |
| | (配当等相当額) | (配当等に相当する額) | |
| | (売買損益相当額) | (売買損益に相当する額) | |
| | 分配準備積立金 | 分配金を支払うための準備積立金 | |
| | 繰越損益金 | 繰越損益の合計金額 | |

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。



Asset
Management

日興・GS 世界ソブリン・ ベビーファンド

運用報告書

第93期 (決算日2011年2月14日)
 第94期 (決算日2011年3月14日)
 第95期 (決算日2011年4月14日)
 第96期 (決算日2011年5月13日)
 第97期 (決算日2011年6月14日)
 第98期 (決算日2011年7月14日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド」は、第93期～第98期の決算を行いましたので、ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6144 東京都港区六本木6-10-1

六本木ヒルズ森タワー

お問い合わせ先<代表>

03-6437-6000

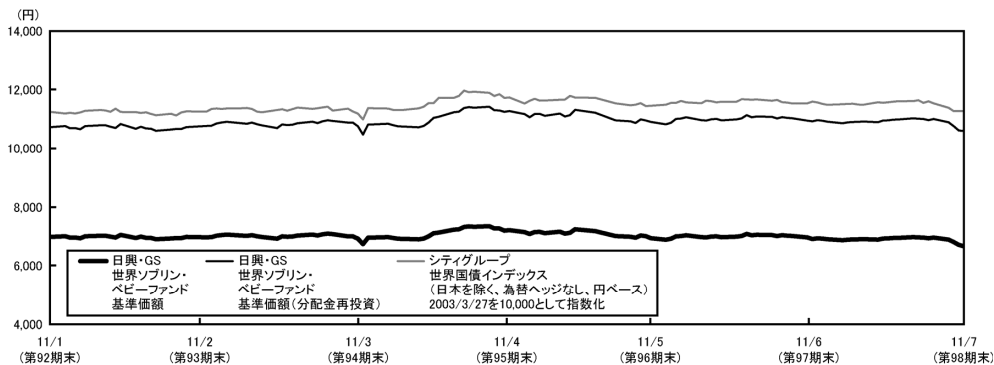
受付時間：営業日の午前9時～午後5時

www.gsam.co.jp

■本ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／債券 | |
| 信託期間 | 原則として無期限 | |
| 運用方針 | ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)を通じて主として世界各国の債券、通貨に投資します(債券先物取引、円短期金融商品を含みます。)。マザーファンドのポートフォリオの構築には、ゴールドマン・サックスが開発した計量モデルを使い、ベンチマークを上回る投資成果を目指します。計量モデルによる分析に基づき、債券・円短期金融商品における資産間配分、債券国別配分、および通貨配分を含む戦略を実施します。なお、計量モデルの改良等により、前記戦略は変更、追加、削除される可能性があります。 | |
| 主要運用対象 | 本ファンド | マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 |
| | マザーファンド | 世界各国の債券、通貨を主要投資対象とします(債券先物取引、円短期金融商品を含みます。) |
| 組入制限 | 本ファンド | 主としてマザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入れ比率を高位に保ちます(ただし、投資環境等により、当該受益証券の組入れ比率を引き下げ場合もあります。) |
| | マザーファンド | 外貨建資産への投資については特に制限を設けません。 |
| 分配方針 | 原則として毎計算期末(毎月14日、休業日の場合は前営業日とします。)に、収益の分配を行います。委託会社が経費控除後の配当等収益および売買損益(評価損益を含みます。)等の中から基準価額水準、市場動向等を勘案して分配金を決定します。 | |

当作成期中(第93期～第98期)の基準価額の推移



投資環境 (2011年1月15日～2011年7月14日)

<債券市場>

当作成期の国内債券利回りは低下(価格は上昇)しました。日本10年国債利回りは前作成期末の1.2%近辺から4月中旬までは1.3%を挟んで揉み合いましたが、以降は景気の先行きに対する不透明感や欧州の財政危機の深刻化などを背景として低下傾向となり、当作成期末には1.0%台後半となりました。

海外債券市場においても債券利回りは低下しました。前作成期末において3.3%台前半にあった米国10年国債利回りは、当作成期前半は3.5%を挟んでもみ合いましたが、4月中旬以降は利回り低下が鮮明となり、当作成期末には2.9%台半ばとなりました。ドイツ10年国債利回りは、前作成期末の3.0%台前半から4月中旬には3.5%近辺まで上昇しましたが、以降はギリシャの財政危機の深刻化などを背景に低下し、当作成期末には2.7%台前半となりました。

<為替市場>

当作成期の為替市場は、ユーロやスイス・フランなどの欧州通貨が上昇し、米ドルは下落しました。当作成期前半は景気の先行きに対する楽観論が広がる中でユーロや北欧通貨が買われ、米ドルは売られました。当作成期後半はギリシャの財政問題がユーロ圏全体の

経済へ影を落とす中でユーロは下落へ転じ、一方で欧州圏の安全通貨とみなされるスイス・フランは買われる展開となりました。米ドルも当作成期後半にリスク回避の流れで買い戻されましたが、通期では多くの他通貨に対して弱含みしました。

円は対ユーロで下落しました。前作成期末において1ユーロ=110円台後半にあった対ユーロ市場は、当作成期前半には円売りユーロ買いが進み、4月上旬には122円台後半となりました。その後リスク回避が強まる中で市場は円買いユーロ売りの流れへ転じたものの、当作成期末には112円台前半となり、通期では円は対ユーロで下落しました。一方対米ドルでは、円は上昇しました。前作成期末において1米ドル=82円台後半にあった対米ドル市場は、3月の東日本大震災直後には乱高下したものの、4月上旬には当作成期中最安の85円台半ばをつけました。しかしその後のリスク回避の局面では円買い米ドル売りの傾向が継続し、当作成期末には79円台前半となりました。

<ベンチマークと構成市場動向のまとめ>

本ファンドのベンチマークである「シティグループ世界国債インデックス(日本を除く、為替ヘッジなし、円ベース)」は、当作成期において0.3%の上昇となり

日興・GS 世界ソブリン・ベビーファンド

ました。

日本の投資家から見た海外債券市場の動向は、各国の現地通貨ベースの債券市場動向と通貨市場動向とを合成したものとなります。

現地通貨ベースでの「シティグループ世界国債インデックス（日本を除く）」は、当作成期において1.7%

の上昇となりました。世界の債券市場を国別に見ると、米国で3.3%の上昇、ユーロ圏では0.7%の下落、日本で1.6%の上昇、英国で5.4%の上昇となりました。

通貨は、対円で、米ドルは4.4%の下落、ユーロは1.3%の上昇、英ポンドは2.9%の下落となりました。

運用状況

1. ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド

<3つの運用戦略>

「ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド」は、世界の債券および通貨に分散投資を行うファンドです。「シティグループ世界国債インデックス（日本を除く、為替ヘッジなし、円ベース）」をベンチマークとし、その構成比率を基本資産配分比率とします。

この基本資産配分比率に加え、市場見通しにより債券と通貨の資産配分を機動的に変更するアクティブ運用を行います。同運用には、次の3つの運用戦略があります。

- ①債券・円短期金融商品における資産間配分
- ②債券国別配分
- ③通貨配分

戦略ごとの投資対象の評価には多数の計量運用モデルが用いられ、ポートフォリオ全体のリスク管理にはゴールドマン・サックスのブラック・リターマン・モデルが大きな役割を演じます。計量化された高度な統計手法と、投資哲学として特に重要視している分析モデルの背景にある経済合理性との両輪に支えられ、「ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド」は運用されています。

<アクティブ運用の経過>

本マザーファンドは、アクティブな投資判断に基づき債券と通貨の資産配分比率を機動的に変更しました。

①債券・円短期金融商品における資産間配分

債券と円短期金融商品における資産間配分では、当作成期を通じて主にモメンタムの観点から債券へ弱気

としました。

当作成期における資産間配分は、本マザーファンドのパフォーマンスにマイナス寄与であったものと推定されます。

②債券国別配分

債券国別配分においては、投資対象である複数市場に対して積極的に配分変更を行いました。

当作成期の債券国別配分は、本マザーファンドのパフォーマンスにマイナス寄与であったものと推定されます。英国やカナダへの弱気などがマイナスとなり、戦略全体としてもマイナスとなりました。

③通貨配分

通貨配分は、債券の配分とは独立して行います。例えば、オーストラリアの債券について強気の見通しであっても、オーストラリア・ドルに対して日本円が強気の見通しであれば、オーストラリア債券にはより多く配分すると同時に、オーストラリア・ドルの配分を減らすということになります。

当作成期の通貨配分は、本マザーファンドのパフォーマンスにマイナス寄与であったものと推定されます。当作成期後半にユーロやスウェーデンへ強気としていたことなどがマイナス寄与となりました。

2. 日興・GS世界ソブリン・ベビーファンド

本ファンドは当作成期を通じてゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンドを高位に組みました。投資環境とこれに付加価値を与えるアクティブ運用の結果として、本ファンドの基準価額は当作成期末現在6,649円となり、当作成期中の騰落率は1.2%（分配金再投資後基準価額）の下落となりました。これに対し、ベンチマークの騰落率は0.3%の上昇となり、本ファンドはベンチマークを1.5%下回る結果となり

ました。

収益分配金については、分配方針および基準価額の水準などを勘案し、第93期から第98期まで1万口当たり各40円としました。収益分配金に充てなかった収益については、信託財産内に留保し、元本部分と同一の運用を行います。

3. アクティブ運用の直近のポジションと今後の見通し 〈現在のポートフォリオ〉

①債券・円短期金融商品における資産間配分

資産間配分においては、世界債券に弱気の見通しとしています。債券に対しては、モメンタムの観点から弱気の見通しとしています。

②債券国別配分

債券国別配分においては、米国に対して強気の見通しとする一方で、オーストラリアやカナダに対して弱気の見通しとしています。米国に対しては、マクロの

観点から強気の見通しとしています。一方、オーストラリアに対しては、マクロの観点から弱気の見通しとしています。カナダに対しては、バリュエーションおよびマクロの観点から弱気の見通しとしています。

③通貨配分

通貨配分においては、ユーロやスウェーデンに対して強気の見通しとする一方で、スイスや日本に対して弱気の見通しとしています。ユーロに対しては、資金フローおよびバリュエーションの観点から強気の見通しとしています。スウェーデンに対しては、資金フローの観点から強気の見通しとしています。一方、スイスに対しては、マクロおよびバリュエーションの観点から弱気の見通しとしています。日本に対しては、マクロおよび資金フローの観点から弱気の見通しとしています。

上記見通しは2011年7月15日現在に開示可能なものであり、今後見通しは変更されることもあります。

今後の運用方針

1. ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド

債券国別、通貨別、資産間の配分については、ファンドにおける組入比率を機動的に見直しつつ運用します。各戦略における対象資産の組入比率は、計量的手法を用いて、マクロ経済やミクロ経済などのデータや資産価格などの市場データについて詳細に評価し、ポートフォリオ全体のリスク・リターン特性が最適なものとなるように決定します。計量的な運用プロセス

を一貫して適用していくことを通じて、中長期にわたってより高いリターンを追求することが可能であると考えています。

2. 日興・GS世界ソブリン・ベビーファンド

主としてゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンドの受益証券に投資し、原則として、その組入比率を高位に保ちます。これにより、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指します。

■最近5作成期の運用実績

| 決 算 期 | 基準価額 (分配落) | | | ベンチマーク | 期 中 騰落率 | 債 券 組入比率 | 債 券 先物比率 | 純資産 総 額 | |
|-------|------------------|-------|------------|--------|------------|-------------|-------------|------------|--------|
| | 円 | 分配金 | 期 中 騰落率 | | | | | | |
| ① | 69期(2009年2月13日) | 7,684 | 40 | % | 11,298 | 1.3 | 90.9 | 18.1 | 43,937 |
| | 70期(2009年3月13日) | 8,285 | 40 | 8.3 | 12,034 | 6.5 | 84.4 | 38.0 | 46,848 |
| | 71期(2009年4月14日) | 8,687 | 40 | 5.3 | 12,519 | 4.0 | 86.4 | 35.9 | 47,731 |
| | 72期(2009年5月14日) | 8,309 | 40 | △3.9 | 12,243 | △2.2 | 87.4 | 31.7 | 44,987 |
| | 73期(2009年6月12日) | 8,517 | 40 | 3.0 | 12,669 | 3.5 | 89.5 | △20.4 | 44,937 |
| | 74期(2009年7月14日) | 8,130 | 40 | △4.1 | 12,183 | △3.8 | 92.7 | △11.8 | 42,163 |
| ② | 75期(2009年8月14日) | 8,407 | 40 | 3.9 | 12,682 | 4.1 | 89.7 | △1.4 | 42,908 |
| | 76期(2009年9月14日) | 8,147 | 40 | △2.6 | 12,460 | △1.7 | 92.8 | △20.9 | 40,240 |
| | 77期(2009年10月14日) | 8,267 | 40 | 2.0 | 12,415 | △0.4 | 88.2 | △14.6 | 40,791 |
| | 78期(2009年11月13日) | 8,242 | 40 | 0.2 | 12,513 | 0.8 | 88.4 | 0.2 | 39,361 |
| | 79期(2009年12月14日) | 8,054 | 40 | △1.8 | 12,249 | △2.1 | 89.6 | 12.6 | 37,845 |
| | 80期(2010年1月14日) | 8,195 | 40 | 2.2 | 12,509 | 2.1 | 90.3 | 12.3 | 38,106 |
| ③ | 81期(2010年2月12日) | 7,800 | 40 | △4.3 | 11,983 | △4.2 | 91.0 | 2.0 | 35,922 |
| | 82期(2010年3月12日) | 7,810 | 40 | 0.6 | 12,187 | 1.7 | 87.3 | 36.6 | 35,139 |
| | 83期(2010年4月14日) | 8,036 | 40 | 3.4 | 12,528 | 2.8 | 83.1 | 29.7 | 35,620 |
| | 84期(2010年5月14日) | 7,664 | 40 | △4.1 | 11,889 | △5.1 | 85.7 | 56.6 | 33,275 |
| | 85期(2010年6月14日) | 7,584 | 40 | △0.5 | 11,837 | △0.4 | 87.8 | 105.9 | 32,326 |
| | 86期(2010年7月14日) | 7,511 | 40 | △0.4 | 11,709 | △1.1 | 88.8 | 95.2 | 31,702 |
| ④ | 87期(2010年8月13日) | 7,452 | 40 | △0.3 | 11,668 | △0.4 | 89.4 | 98.1 | 31,068 |
| | 88期(2010年9月14日) | 7,121 | 40 | △3.9 | 11,358 | △2.7 | 91.9 | 82.7 | 29,251 |
| | 89期(2010年10月14日) | 7,500 | 40 | 5.9 | 11,698 | 3.0 | 90.5 | 43.0 | 29,965 |
| | 90期(2010年11月12日) | 7,375 | 40 | △1.1 | 11,527 | △1.5 | 91.8 | 37.1 | 29,152 |
| | 91期(2010年12月14日) | 7,070 | 40 | △3.6 | 11,271 | △2.2 | 93.9 | 32.9 | 27,580 |
| | 92期(2011年1月14日) | 6,965 | 40 | △0.9 | 11,243 | △0.2 | 88.9 | △9.7 | 26,926 |
| ⑤ | 93期(2011年2月14日) | 6,953 | 40 | 0.4 | 11,250 | 0.1 | 89.2 | 2.7 | 26,656 |
| | 94期(2011年3月14日) | 6,987 | 40 | 1.1 | 11,353 | 0.9 | 90.2 | △7.7 | 26,584 |
| | 95期(2011年4月14日) | 7,179 | 40 | 3.3 | 11,715 | 3.2 | 86.7 | 4.3 | 27,469 |
| | 96期(2011年5月13日) | 6,923 | 40 | △3.0 | 11,450 | △2.3 | 84.9 | 0.5 | 26,312 |
| | 97期(2011年6月14日) | 6,895 | 40 | 0.2 | 11,590 | 1.2 | 86.9 | △10.5 | 25,889 |
| | 98期(2011年7月14日) | 6,649 | 40 | △3.0 | 11,277 | △2.7 | 89.2 | △13.1 | 24,836 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ベンチマーク(シティグループ世界国債インデックス(日本を除く、為替ヘッジなし、円ベース))は、2003年3月27日(設定日)を10,000として指数化しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注4) 本ファンドは親投資信託を組み入れますので、債券組入比率、債券先物比率は、実質比率を記載しております。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況推移

| 決算期 | 年 月 日 | 基準価額 | | ベンチマーク | | 債 券 組入比率 | 債 券 先物比率 |
|------|-----------------|------------|--------|--------|--------|-------------|-------------|
| | | | 騰落率 | | 騰落率 | | |
| 第93期 | (期 首)2011年1月14日 | 円 6,965 | % - | 11,243 | % - | % 88.9 | % △9.7 |
| | 1月末 | 6,931 | △0.5 | 11,235 | △0.1 | 89.0 | 3.6 |
| | (期 末)2011年2月14日 | 6,993 | 0.4 | 11,250 | 0.1 | 89.2 | 2.7 |
| 第94期 | (期 首)2011年2月14日 | 6,953 | - | 11,250 | - | 89.2 | 2.7 |
| | 2月末 | 6,906 | △0.7 | 11,304 | 0.5 | 89.7 | △7.1 |
| | (期 末)2011年3月14日 | 7,027 | 1.1 | 11,353 | 0.9 | 90.2 | △7.7 |
| 第95期 | (期 首)2011年3月14日 | 6,987 | - | 11,353 | - | 90.2 | △7.7 |
| | 3月末 | 7,090 | 1.5 | 11,537 | 1.6 | 89.2 | △8.3 |
| | (期 末)2011年4月14日 | 7,219 | 3.3 | 11,715 | 3.2 | 86.7 | 4.3 |
| 第96期 | (期 首)2011年4月14日 | 7,179 | - | 11,715 | - | 86.7 | 4.3 |
| | 4月末 | 7,224 | 0.6 | 11,699 | △0.1 | 86.1 | 3.1 |
| | (期 末)2011年5月13日 | 6,963 | △3.0 | 11,450 | △2.3 | 84.9 | 0.5 |
| 第97期 | (期 首)2011年5月13日 | 6,923 | - | 11,450 | - | 84.9 | 0.5 |
| | 5月末 | 6,999 | 1.1 | 11,672 | 1.9 | 85.4 | 1.2 |
| | (期 末)2011年6月14日 | 6,935 | 0.2 | 11,590 | 1.2 | 86.9 | △10.5 |
| 第98期 | (期 首)2011年6月14日 | 6,895 | - | 11,590 | - | 86.9 | △10.5 |
| | 6月末 | 6,929 | 0.5 | 11,588 | △0.0 | 86.8 | △12.5 |
| | (期 末)2011年7月14日 | 6,689 | △3.0 | 11,277 | △2.7 | 89.2 | △13.1 |

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) ベンチマーク(シティグループ世界国債インデックス(日本を除く、為替ヘッジなし、円ベース))は、2003年3月27日(設定日)を10,000として指数化しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

(注4) 本ファンドは親投資信託を組み入れますので、債券組入比率、債券先物比率は、実質比率を記載しております。

■1万口当たりの費用明細

| 項 目 | 第93期～第98期 |
|--|----------------------------|
| (a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託銀行) | 31円 (20) (11) (0) |
| (b) 売買委託手数料 (先物・オプション) (プライムブローカー) | 1 (1) (0) |
| (c) 保管費用等 | 1 |
| 合 計 | 33 |

- (注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。
(a) 信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(b) 売買委託手数料、(c) 保管費用等は期中の各金額を、各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
- (注2) (b) 売買委託手数料、(c) 保管費用等は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、本ファンドに対応するものを含みます。
- (注3) (b) 売買委託手数料(プライムブローカー)は、為替取引に係るプライムブローカーへの支払い手数料です。
- (注4) (c) 保管費用等には監査費用、法律顧問・税務顧問への報酬、印刷費用、郵送費用、公告費用、格付費用、証拠金利息の調整金額等を含みます。
- (注5) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買及び取引の状況(2011年1月15日から2011年7月14日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 決 算 期 | 第93期～第98期 | | | |
|------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 設 定 | | 解 約 | |
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| | 千口 | 千円 | 千口 | 千円 |
| ゴールドマン・サックス計量世界債券 マザーファンド | 1,714,861 | 2,038,969 | 3,375,936 | 3,953,119 |

■利害関係人との取引状況等(2011年1月15日から2011年7月14日まで)

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細(2011年7月14日現在)

親投資信託残高

| 種 類 | 第92期末 | 第98期末 | |
|------------------------------|------------|------------|------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ゴールドマン・サックス計量世界債券 マザーファンド | 23,562,693 | 21,901,619 | 25,005,078 |

■投資信託財産の構成

2011年7月14日現在

| 項 目 | 第98期末 | |
|--------------------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド | 25,005,078 | 99.6 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 95,819 | 0.4 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 25,100,897 | 100.0 |

(注1) ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(24,228,460千円)の投資信託財産総額(26,861,071千円)に対する比率は90.2%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=78.77円、1カナダドル=82.25円、1ユーロ=112.12円、1英ポンド=127.23円、1スイスフラン=97.03円、1オーストラリアドル=84.85円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 第93期末 | 第94期末 | 第95期末 | 第96期末 | 第97期末 | 第98期末 |
|-------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 2011年2月14日 | 2011年3月14日 | 2011年4月14日 | 2011年5月13日 | 2011年6月14日 | 2011年7月14日 |
| (A) 資 産 | 26,967,377,284円 | 26,853,942,526円 | 27,763,361,092円 | 26,614,973,498円 | 26,209,044,764円 | 25,100,897,099円 |
| ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド(評価額) | 26,830,902,846 | 26,755,459,091 | 27,642,697,826 | 26,484,158,147 | 26,060,572,378 | 25,005,078,669 |
| 未 収 入 金 | 136,474,438 | 98,483,435 | 120,663,266 | 130,815,351 | 148,472,386 | 95,818,430 |
| (B) 負 債 | 310,426,570 | 269,280,524 | 294,035,586 | 302,349,784 | 319,576,107 | 264,430,889 |
| 未 払 収 益 分 配 金 | 153,348,137 | 152,202,050 | 153,061,763 | 152,037,803 | 150,195,925 | 149,409,891 |
| 未 払 解 約 金 | 136,474,438 | 98,483,435 | 120,663,266 | 130,815,351 | 148,472,386 | 95,818,430 |
| 未 払 信 託 報 酬 | 20,392,879 | 18,404,508 | 20,102,449 | 19,296,860 | 20,693,566 | 18,974,018 |
| そ の 他 未 払 費 用 | 211,116 | 190,531 | 208,108 | 199,770 | 214,230 | 228,550 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 26,656,950,714 | 26,584,662,002 | 27,469,325,506 | 26,312,623,714 | 25,889,468,657 | 24,836,466,210 |
| 元 本 | 38,337,034,441 | 38,050,512,590 | 38,265,440,858 | 38,009,450,912 | 37,548,981,437 | 37,352,472,990 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | △11,680,083,727 | △11,465,850,588 | △10,796,115,352 | △11,696,827,198 | △11,659,512,780 | △12,516,006,780 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 38,337,034,441口 | 38,050,512,590口 | 38,265,440,858口 | 38,009,450,912口 | 37,548,981,437口 | 37,352,472,990口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 6,953円 | 6,987円 | 7,179円 | 6,923円 | 6,895円 | 6,649円 |

(注) 当作成期首元本額38,657,774,041円、当作成期中追加設定元本額2,874,442,639円、当作成期中一部解約元本額4,179,743,690円。

■損益の状況

| 項 目 | 第93期 | 第94期 | 第95期 | 第96期 | 第97期 | 第98期 |
|----------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| | 自2011年1月15日 至2011年2月14日 | 自2011年2月15日 至2011年3月14日 | 自2011年3月15日 至2011年4月14日 | 自2011年4月15日 至2011年5月13日 | 自2011年5月14日 至2011年6月14日 | 自2011年6月15日 至2011年7月14日 |
| (A) 有価証券売買損益 | 127,840,141円 | 297,591,442円 | 876,841,807円 | △ 801,081,483円 | 66,514,356円 | △ 748,887,220円 |
| 売 買 益 | 128,923,545 | 303,802,699 | 895,992,098 | 6,581,032 | 70,521,190 | 3,372,055 |
| 売 買 損 | △ 1,083,404 | △ 6,211,257 | △ 19,150,291 | △ 807,662,515 | △ 4,006,834 | △ 752,259,275 |
| (B) 信託報酬等 | △ 20,603,995 | △ 18,595,039 | △ 20,310,557 | △ 19,496,630 | △ 20,907,796 | △ 19,202,568 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 107,236,146 | 278,996,403 | 856,531,250 | △ 820,578,113 | 45,606,560 | △ 768,089,788 |
| (D) 前期繰越損益金 | △ 10,686,784,014 | △ 10,584,949,395 | △ 10,066,908,521 | △ 9,241,413,458 | △ 10,024,118,355 | △ 10,007,512,679 |
| (E) 追加信託差損益金 | △ 947,187,722 | △ 1,007,695,546 | △ 1,432,676,318 | △ 1,482,797,824 | △ 1,530,805,060 | △ 1,590,994,422 |
| (配当等相当額) | (2,670,694,191) | (2,659,034,103) | (2,723,465,146) | (2,712,784,190) | (2,691,003,477) | (2,683,838,277) |
| (売買損益相当額) | (△ 3,617,881,913) | (△ 3,666,729,649) | (△ 4,156,141,464) | (△ 4,195,582,014) | (△ 4,221,808,537) | (△ 4,274,832,699) |
| (F) 計(C+D+E) | △ 11,526,735,590 | △ 11,313,648,538 | △ 10,643,053,589 | △ 11,544,789,395 | △ 11,509,316,855 | △ 12,366,596,889 |
| (G) 収益分配金 | △ 153,348,137 | △ 152,202,050 | △ 153,061,763 | △ 152,037,803 | △ 150,195,925 | △ 149,409,891 |
| 次期繰越損益金(F+G) | △ 11,680,083,727 | △ 11,465,850,588 | △ 10,796,115,352 | △ 11,696,827,198 | △ 11,659,512,780 | △ 12,516,006,780 |
| 追加信託差損益金 | △ 947,187,722 | △ 1,007,695,546 | △ 1,432,676,318 | △ 1,482,797,824 | △ 1,530,805,060 | △ 1,590,994,422 |
| (配当等相当額) | (2,671,419,804) | (2,659,700,531) | (2,724,301,262) | (2,717,563,135) | (2,691,797,459) | (2,684,527,237) |
| (売買損益相当額) | (△ 3,618,607,526) | (△ 3,667,396,077) | (△ 4,156,977,580) | (△ 4,200,360,959) | (△ 4,222,602,519) | (△ 4,275,521,659) |
| 分配準備積立金 | 1,201,370,570 | 1,131,920,746 | 1,057,328,095 | 981,931,053 | 910,064,591 | 832,076,701 |
| 繰越損益金 | △ 11,934,266,575 | △ 11,590,075,788 | △ 10,420,767,129 | △ 11,195,960,427 | △ 11,038,772,311 | △ 11,757,089,059 |

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 収益分配金の計算過程において、親ファンドの配当等収益を繰入れております。

■分配金のお知らせ

| 決 算 期 | 第93期 | 第94期 | 第95期 | 第96期 | 第97期 | 第98期 |
|-----------|------|------|------|------|------|------|
| 1万円当たり分配金 | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 | 40円 |

◇分配金につきましては、販売会社が、自動けいぞく投資契約(販売会社によっては名称が異なる場合もございます)に基づいて、ファンドへの再投資を行っております。



Asset
Management

ゴールドマン・サックス計量世界債券 マザーファンド

第17期 運用報告書
(決算日 2011年7月14日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

法令・諸規則に基づき、親投資信託(マザーファンド)の期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

■本ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 商品分類 | 親投資信託 |
| 信託期間 | 原則として無期限 |
| 運用方針 | 主として世界各国の債券、通貨に投資します(債券先物取引、円短期金融商品を含みます。)。ポートフォリオの構築には、ゴールドマン・サックスが開発した計量モデルを使い、ベンチマークを上回る投資成果を目指します。計量モデルによる分析に基づき、債券・円短期金融商品における資産間配分、債券国別配分、および通貨配分を含む戦略を実施します。なお、計量モデルの改良等により、前記戦略は変更、追加、削除される可能性があります。 |
| 主要運用対象 | 世界各国の債券、通貨を主要投資対象とします(債券先物取引、円短期金融商品を含みます。) |
| 組入制限 | 外貨建資産の投資については特に制限を設けません。 |

ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント

〒106-6144 東京都港区六本木6-10-1

六本木ヒルズ森タワー

お問い合わせ先<代表>

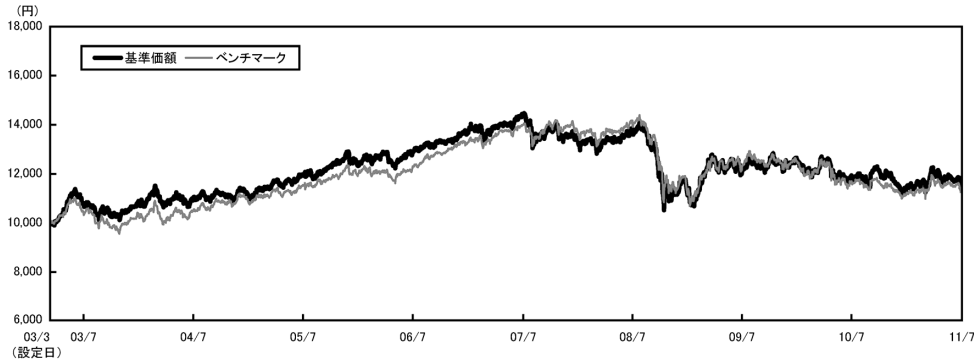
03-6437-6000

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

www.gsam.co.jp

ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド

設定以来の基準価額の推移 (2003年3月27日～2011年7月14日まで)



ベンチマーク：シティグループ世界国債インデックス（日本を除く、為替ヘッジなし、円ベース）。2003/3/27を10,000として指数化。

投資環境 (2011年1月15日～2011年7月14日)

<債券市場>

当期の国内債券利回りは低下（価格は上昇）しました。日本10年国債利回りは前期末の1.2%近辺から4月中旬までは1.3%を挟んで揉み合いましたが、以降は景気の先行きに対する不透明感や欧州の財政危機の深刻化などを背景として低下傾向となり、期末には1.0%台後半となりました。

海外債券市場においても債券利回りは低下しました。前期末において3.3%台前半にあった米国10年国債利回りは、期前半は3.5%を挟んでもみ合いましたが、4月中旬以降は利回り低下が鮮明となり、期末には2.9%台半ばとなりました。ドイツ10年国債利回りは、前期末の3.0%台前半から4月中旬には3.5%近辺まで上昇しましたが、以降はギリシャの財政危機の深刻化などを背景に低下し、期末には2.7%台前半となりました。

<為替市場>

当期の為替市場は、ユーロやスイス・フランなどの欧州通貨が上昇し、米ドルは下落しました。期前半は景気の先行きに対する楽観論が広がる中でユーロや北欧通貨が買われ、米ドルは売られました。期後半はギ

リシャの財政問題がユーロ圏全体の経済へ影を落とす中でユーロは下落へ転じ、一方で欧州圏の安全通貨とみなされるスイス・フランは買われる展開となりました。米ドルも期後半にリスク回避の流れで買い戻されましたが、通期では多くの他通貨に対して弱含みしました。

円は対ユーロで下落しました。前期末において1ユーロ＝110円台後半にあった対ユーロ市場は、期前半には円売りユーロ買いが進み、4月上旬には122円台後半となりました。その後リスク回避が強まる中で市場は円買いユーロ売りの流れへ転じたものの、期末には112円台前半となり、通期では円は対ユーロで下落しました。一方対米ドルでは、円は上昇しました。前期末において1米ドル＝82円台後半にあった対米ドル市場は、3月の東日本大震災直後には乱高下したものの、4月上旬には期中最安の85円台半ばをつけました。しかしその後のリスク回避の局面では円買い米ドル売りの傾向が継続し、期末には79円台前半となりました。

<ベンチマークと構成市場動向のまとめ>

本ファンドのベンチマークである「シティグループ世界国債インデックス（日本を除く、為替ヘッジなし、

円ベース)」は、当期において0.3%の上昇となりました。

日本の投資家から見た海外債券市場の動向は、各国の現地通貨ベースの債券市場動向と通貨市場動向とを合成したものとなります。

現地通貨ベースでの「シティグループ世界国債イン

デックス（日本を除く）」は、当期において1.7%の上昇となりました。世界の債券市場を国別に見ると、米国で3.3%の上昇、ユーロ圏では0.7%の下落、日本で1.6%の上昇、英国で5.4%の上昇となりました。

通貨は、対円で、米ドルは4.4%の下落、ユーロは1.3%の上昇、英ポンドは2.9%の下落となりました。

運用状況

<3つの運用戦略>

本ファンドは、世界の債券および通貨に分散投資を行うファンドです。「シティグループ世界国債インデックス（日本を除く、為替ヘッジなし、円ベース）」をベンチマークとし、その構成比率を基本資産配分比率とします。

この基本資産配分比率に加え、市場見通しにより債券と通貨の資産配分を機動的に変更するアクティブ運用を行います。同運用には、次の3つの運用戦略があります。

- ①債券・円短期金融商品間の資産間配分
- ②債券国別配分
- ③通貨配分

戦略ごとの投資対象の評価には多数の計量運用モデルが用いられ、ポートフォリオ全体のリスク管理にはゴールドマン・サックスのブラック・リターマン・モデルが大きな役割を演じます。計量化された高度な統計手法と、投資哲学として特に重要視している分析モデルの背景にある経済合理性との両輪を支えられ、本ファンドは運用されています。

<アクティブ運用の経過>

本ファンドは、アクティブな投資判断に基づき債券と通貨の資産配分比率を機動的に変更しました。

①債券・円短期金融商品における資産間配分

債券と円短期金融商品における資産間配分では、期を通じて主にモメンタムの観点から債券へ弱気としました。

当期における資産間配分は、本ファンドのパフォーマンスにマイナス寄与であったものと推定されます。

②債券国別配分

債券国別配分においては、投資対象である複数市場に対して積極的に配分変更を行いました。

当期の債券国別配分は、本ファンドのパフォーマンスにマイナス寄与であったものと推定されます。英国やカナダへの弱気などがマイナスとなり、戦略全体としてもマイナスとなりました。

③通貨配分

通貨配分は、債券の配分とは独立して行います。例えば、オーストラリアの債券について強気の見通しであっても、オーストラリア・ドルに対して日本円が強気の見通しであれば、オーストラリア債券にはより多く配分すると同時に、オーストラリア・ドルの配分を減らすということになります。

当期の通貨配分は、本ファンドのパフォーマンスにマイナス寄与であったものと推定されます。期後半にユーロやスウェーデンへ強気としていたことなどがマイナス寄与となりました。

投資環境とこれに付加価値を与えるアクティブ運用の結果として、本ファンドの基準価額は当期末現在11,417円となり、当期の騰落率は0.7%の下落となりました。これに対し、ベンチマークの騰落率は0.3%の上昇となり、本ファンドはベンチマークを1.0%下回る結果となりました。

アクティブ運用の直近のポジションと今後の見通し

<現在のポートフォリオ>

①債券・円短期金融商品における資産間配分

資産間配分においては、世界債券に弱気の見通しとしています。債券に対しては、モメンタムの観点から弱気の見通しとしています。

②債券国別配分

債券国別配分においては、米国に対して強気の見通しとする一方で、オーストラリアやカナダに対して弱気の見通しとしています。米国に対しては、マクロの観点から強気の見通しとしています。一方、オーストラリアに対しては、マクロの観点から弱気の見通しとしています。カナダに対しては、バリュエーションおよびマクロの観点から弱気の見通しとしています。

③通貨配分

通貨配分においては、ユーロやスウェーデンに対して強気の見通しとする一方で、スイスや日本に対して弱気の見通しとしています。ユーロに対しては、資金フローおよびバリュエーションの観点から強気の見通しとして

います。スウェーデンに対しては、資金フローの観点から強気の見通しとしています。一方、スイスに対しては、マクロおよびバリュエーションの観点から弱気の見通しとしています。日本に対しては、マクロおよび資金フローの観点から弱気の見通しとしています。

上記見通しは2011年7月14日現在に開示可能なものであり、今後見通しは変更されることもあります。

<今後の運用方針>

債券国別、通貨別、資産間の配分については、ファンドにおける組入比率を機動的に見直しつつ運用します。各戦略における対象資産の組入比率は、計量的手法を用いて、マクロ経済やミクロ経済などのデータや資産価格などの市場データについて詳細に評価し、ポートフォリオ全体のリスク・リターン特性が最適なものとなるように決定します。計量的な運用プロセスを一貫して適用していくことを通じて、中長期にわたってより高いリターンを追求することが可能であると考えています。

■最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基準価額 | | ベンチマーク | | 債 券 組入比率 | 債 券 先物比率 | 純資産 総 額 |
|-----------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|
| | 期 中 騰落率 | 期 中 騰落率 | 期 中 騰落率 | 期 中 騰落率 | | | |
| | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 13期(2009年7月14日) | 12,066 | 8.4 | 12,183 | 9.2 | 92.1 | △11.7 | 43,949 |
| 14期(2010年1月14日) | 12,580 | 4.3 | 12,509 | 2.7 | 89.8 | 12.2 | 39,863 |
| 15期(2010年7月14日) | 11,946 | △5.0 | 11,709 | △6.4 | 88.3 | 94.6 | 33,102 |
| 16期(2011年1月14日) | 11,502 | △3.7 | 11,243 | △4.0 | 88.4 | △9.7 | 28,143 |
| 17期(2011年7月14日) | 11,417 | △0.7 | 11,277 | 0.3 | 88.6 | △13.0 | 25,851 |

(注1) ベンチマーク(シティグループ世界国債インデックス(日本を除く、為替ヘッジなし、円ベース))は、2003年3月27日(設定日)を10,000として指数化しております。

(注2) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

■当期中の基準価額と市況推移

| 年 月 日 | 基準価額 | | ベンチマーク | | 債 券 組入比率 | 債 券 先物比率 |
|------------|--------|------|--------|------|-------------|-------------|
| | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | | |
| (期 首) | 円 | % | | % | % | % |
| 2011年1月14日 | 11,502 | - | 11,243 | - | 88.4 | △9.7 |
| 1月末 | 11,450 | △0.5 | 11,235 | △0.1 | 88.9 | 3.6 |
| 2月末 | 11,482 | △0.2 | 11,304 | 0.5 | 89.6 | △7.1 |
| 3月末 | 11,864 | 3.1 | 11,537 | 2.6 | 89.2 | △8.3 |
| 4月末 | 12,165 | 5.8 | 11,699 | 4.1 | 86.1 | 3.1 |
| 5月末 | 11,864 | 3.1 | 11,672 | 3.8 | 85.3 | 1.2 |
| 6月末 | 11,822 | 2.8 | 11,588 | 3.1 | 86.8 | △12.5 |
| (期 末) | | | | | | |
| 2011年7月14日 | 11,417 | △0.7 | 11,277 | 0.3 | 88.6 | △13.0 |

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) ベンチマーク(シティグループ世界国債インデックス(日本を除く、為替ヘッジなし、円ベース))は、2003年3月27日(設定日)を10,000として指数化しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率。

ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド

■1万口当たりの費用明細

| 項 目 | 当 期 |
|--|------------------|
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション) (プライムブローカー) | 1円 (1) (0) |
| (b) 保 管 費 用 等 | 1 |
| 合 計 | 2 |

- (注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。
(a)売買委託手数料、(b)保管費用等は期中の各金額を、各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
- (注2) (a)売買委託手数料(プライムブローカー)は、為替取引に係るプライムブローカーへの支払い手数料です。
- (注3) (b)保管費用等には証拠金利息の調整金額等を含みます。
- (注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買及び取引の状況(2011年1月15日から2011年7月14日まで)

(1) 公社債

| | | | 買 付 額 | 売 付 額 |
|---|---|---|--------|--------|
| 外 | ア | メ | 千米ドル | 千米ドル |
| | | リ | 26,549 | 52,685 |
| 国 | ユ | イ | 千ユーロ | 千ユーロ |
| | | ツ | 30,479 | 26,793 |
| 国 | イ | ギ | 千英ポンド | 千英ポンド |
| | | ス | 1,996 | 2,559 |

(注) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(2) 先物取引の銘柄別取引状況

| | | | 買 建 | | 売 建 | |
|----|--------|--------------------|--------|--------|--------|--------|
| | | | 新規買付額 | 決 済 額 | 新規売付額 | 決 済 額 |
| 国内 | 債券先物取引 | 10年国債標準物 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| | | | 10,916 | 10,965 | — | — |
| 外国 | 債券先物取引 | 米 国 国 債 先 物 10 年 | 21,245 | 17,932 | — | — |
| | | カナダ国債先物10年 | — | — | 13,370 | 15,625 |
| | | オーストラリア国債先物10年 | — | — | 11,723 | 11,581 |
| | | 英 国 国 債 先 物 10 年 | — | — | 8,193 | 7,367 |
| | | ドイ ツ 国 債 先 物 10 年 | 2,628 | 6,551 | 2,895 | 2,011 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 外国の取引金額は、各月中の取引額を当該月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■主要な売買銘柄(2011年1月15日から2011年7月14日まで)

公社債

| 当 期 | | | |
|--------------------------------|-----------|--------------------------------|-----------|
| 買 付 | | 売 付 | |
| 銘 柄 | 金 額 | 銘 柄 | 金 額 |
| | 千円 | | 千円 |
| DEUTSCHLAND REP 4.25% 18/7/4 | 2,853,421 | US TREASURY N/B 11.25% 15/2/15 | 4,126,499 |
| US TREASURY N/B 8.875% 17/8/15 | 1,804,113 | DEUTSCHLAND REP 6% 16/6/20 | 1,717,175 |
| DEUTSCHLAND REP 6.25% 24/1/4 | 690,481 | DEUTSCHLAND REP 4.25% 14/7/4 | 1,249,913 |
| US TREASURY N/B 8.75% 20/8/15 | 343,178 | UK TREASURY 8.75% 17/8/25 | 308,990 |
| UK TREASURY 6% 28/12/7 | 266,830 | DEUTSCHLAND REP 6.25% 24/1/4 | 152,605 |
| | | US TREASURY N/B 8.75% 20/8/15 | 121,483 |
| | | UK TREASURY 6% 28/12/7 | 33,137 |
| | | US TREASURY N/B 8.875% 17/8/15 | 23,066 |

(注) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

■利害関係人との取引状況等(2011年1月15日から2011年7月14日まで)

利害関係人との取引はありません。

(注)利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド

■組入資産の明細(2011年7月14日現在)

(1) 公社債

A 債券種類別開示

外国(外貨建)公社債

| 区 分 | 当 期 | | | | 期 末 | | | |
|---------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------|---------------------|-----------|----------|--------|
| | 額面金額 | 評 価 額 | | 組入比率 | うちBB格 以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| ア メ リ カ | 千米ドル 76,100 | 千米ドル 109,159 | 千円 8,598,466 | % 33.3 | % - | % 24.6 | % 8.6 | % - |
| ユ ー ロ | 千ユーロ | 千ユーロ | | | | | | |
| ド イ ツ | 91,600 | 112,158 | 12,575,200 | 48.6 | - | 30.9 | 17.8 | - |
| イ ギ リ ス | 千英ポンド 10,500 | 千英ポンド 13,601 | 1,730,494 | 6.7 | - | 6.7 | - | - |
| 合 計 | - | - | 22,904,160 | 88.6 | - | 62.2 | 26.4 | - |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) -印は組み入れなし。

B 個別銘柄開示

外国(外貨建)公社債

| 種 類 | 銘 柄 名 | 当 期 | | | | 期 末 | |
|---------|------------------------|-------|--------|--------|------------|-----------|--|
| | | 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | | 償還年月日 | |
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | |
| 国 債 証 券 | (アメリカ) | % | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | | |
| | US TREASURY N/B 11.25% | 11.25 | 20,700 | 28,295 | 2,228,865 | 2015/2/15 | |
| | US TREASURY N/B 8.75% | 8.75 | 34,600 | 51,551 | 4,060,745 | 2020/8/15 | |
| | US TREASURY N/B 8.875% | 8.875 | 20,800 | 29,311 | 2,308,855 | 2017/8/15 | |
| 小 計 | | - | - | - | 8,598,466 | - | |
| 国 債 証 券 | (ユーロ…ドイツ) | | 千ユーロ | 千ユーロ | | | |
| | DEUTSCHLAND REP 4.25% | 4.25 | 22,600 | 25,399 | 2,847,737 | 2018/7/4 | |
| | DEUTSCHLAND REP 6% | 6.0 | 34,700 | 40,998 | 4,596,701 | 2016/6/20 | |
| | DEUTSCHLAND REP 6.25% | 6.25 | 34,300 | 45,761 | 5,130,762 | 2024/1/4 | |
| 小 計 | | - | - | - | 12,575,200 | - | |
| 国 債 証 券 | (イギリス) | | 千英ポンド | 千英ポンド | | | |
| | UK TREASURY 6% | 6.0 | 7,300 | 9,207 | 1,171,459 | 2028/12/7 | |
| | UK TREASURY 8.75% | 8.75 | 3,200 | 4,393 | 559,034 | 2017/8/25 | |
| 小 計 | | - | - | - | 1,730,494 | - | |
| 合 計 | | - | - | - | 22,904,160 | - | |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

| 銘柄別 | | 当 期 末 | |
|-----|----------------|-------|-------|
| | | 買 建 額 | 売 建 額 |
| 国内 | | 百万円 | 百万円 |
| | 10年国債標準物 | 3,118 | — |
| 外国 | ドイツ国債先物10年 | — | 906 |
| | 米国国債先物10年 | 7,854 | — |
| | 英国国債先物10年 | — | 3,419 |
| | カナダ国債先物10年 | — | 5,220 |
| | オーストラリア国債先物10年 | — | 4,794 |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 一印は組み入れなし。

■投資信託財産の構成

2011年7月14日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 公 社 債 | 22,904,160 | 85.3 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 3,956,911 | 14.7 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 26,861,071 | 100.0 |

(注1) 当期末における外貨建純資産(24,228,460千円)の投資信託財産総額(26,861,071千円)に対する比率は90.2%です。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお決算日における邦貨換算レートは1米ドル=78.77円、1カナダドル=82.25円、1ユーロ=112.12円、1英ポンド=127.23円、1スイスフラン=97.03円、1オーストラリアドル=84.85円です。

ゴールドマン・サックス計量世界債券マザーファンド

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 当 期 末 |
|-------------------------|-----------------|
| | 2011年7月14日 |
| (A) 資 産 | 53,243,769,566円 |
| コー ル ・ ロ ー ン 等 | 2,803,936,953 |
| 公 社 債 (評 価 額) | 22,904,160,730 |
| 未 収 入 金 | 26,712,344,783 |
| 未 収 利 息 | 352,804,422 |
| 前 払 金 | 7,547 |
| 前 払 費 用 | 42,337,169 |
| 差 入 委 託 証 拠 金 | 428,177,962 |
| (B) 負 債 | 27,391,858,377 |
| 未 払 金 | 27,296,039,947 |
| 未 払 解 約 金 | 95,818,430 |
| (C) 純 資 産 総 額 (A - B) | 25,851,911,189 |
| 元 本 | 22,642,921,719 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 3,208,989,470 |
| (D) 受 益 権 総 口 数 | 22,642,921,719口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 11,417円 |

■損益の状況

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------------------|----------------------------|
| | 自2011年1月15日 至2011年7月14日 |
| (A) 配 当 等 収 益 | 676,271,644円 |
| 受 取 利 息 | 676,271,644 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 724,368,146 |
| 売 買 益 | 1,861,776,405 |
| 売 買 損 | △ 2,586,144,551 |
| (C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益 | △ 133,920,063 |
| 取 引 益 | 773,351,647 |
| 取 引 損 | △ 907,271,710 |
| (D) 信 託 報 酬 等 | △ 3,256,507 |
| (E) 当 期 損 益 金 (A + B + C + D) | △ 185,273,072 |
| (F) 前 期 繰 越 損 益 金 | 3,675,646,338 |
| (G) 追 加 信 託 差 損 益 金 | 325,385,980 |
| (H) 解 約 差 損 益 金 | △ 606,769,776 |
| (I) 計 (E + F + G + H) | 3,208,989,470 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (I) | 3,208,989,470 |

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。
- (注4) 期首元本額24,467,570,652円、期中追加設定元本額1,721,783,901円、期中一部解約元本額3,546,432,834円。
- (注5) 元本の内訳
- | | |
|----------------------------------|-----------------|
| GS計量世界債券ファンドF<適格機関投資家限定> | 46,030,757円 |
| 日興・GS世界ソブリン・ベビーファンド | 21,901,619,225円 |
| ゴールドマン・サックス計量海外債券ファンド(適格機関投資家専用) | 695,271,737円 |

マナー・オープン・マザーファンド

運用報告書

第9期（決算日 2012年1月16日）
 （2011年1月18日～2012年1月16日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 信託期間 | 2003年3月28日から原則無期限です。 |
| 運用方針 | 公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 |
| 主要運用対象 | わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。 |

ファンド概要

わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
 ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

◆最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準 | 価額 | | 債組入比 | 券率 | 純資産額 |
|----------------|--------|----|-----|------|------|-------|
| | | 期騰 | 落中率 | | | |
| | 円 | | % | | % | 百万円 |
| 5期(2008年1月15日) | 10,074 | | 0.5 | | 50.9 | 1,256 |
| 6期(2009年1月15日) | 10,123 | | 0.5 | | 53.2 | 976 |
| 7期(2010年1月15日) | 10,135 | | 0.1 | | 57.4 | 540 |
| 8期(2011年1月17日) | 10,146 | | 0.1 | | 59.6 | 520 |
| 9期(2012年1月16日) | 10,156 | | 0.1 | | 79.1 | 467 |

(注) 元本の安全性を優先した運用を行なっているため、ベンチマークおよび適切な参考指数となる指標はございません。

◆当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準 | 価額 | | 債組入比 | 券率 |
|------------|--------|----|-----|------|------|
| | | 騰 | 落率 | | |
| (期首) | 円 | | % | | % |
| 2011年1月17日 | 10,146 | | — | | 59.6 |
| 1月末 | 10,147 | | 0.0 | | 60.3 |
| 2月末 | 10,148 | | 0.0 | | 60.9 |
| 3月末 | 10,148 | | 0.0 | | 56.1 |
| 4月末 | 10,149 | | 0.0 | | 56.2 |
| 5月末 | 10,150 | | 0.0 | | 59.7 |
| 6月末 | 10,151 | | 0.0 | | 60.6 |
| 7月末 | 10,151 | | 0.0 | | 62.8 |
| 8月末 | 10,152 | | 0.1 | | 73.2 |
| 9月末 | 10,153 | | 0.1 | | 77.9 |
| 10月末 | 10,154 | | 0.1 | | 77.2 |
| 11月末 | 10,154 | | 0.1 | | 80.5 |
| 12月末 | 10,155 | | 0.1 | | 21.5 |
| (期末) | | | | | |
| 2012年1月16日 | 10,156 | | 0.1 | | 79.1 |

(注) 騰落率は期首比です。

◆運用実績

(2011年1月18日～2012年1月16日)

基準価額の推移

期首10,146円の基準価額は、期中に10円値上がりし、期末に10,156円となりました。

基準価額の変動要因

期中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・利息収入など。

(投資環境)

日銀は、期中の無担保コール翌日物金利の誘導目標を0～0.1%程度としました。また、金融緩和の一環として、総額35兆円の基金による、長期国債、国庫短期証券などの買入れ、資金供給オペレーションを継続しました。

2011年3月に、日銀は、東日本大震災による企業マインドの悪化や金融市場における投資家のリスク回避姿勢の強まりが实体经济に悪影響を与えることを未然に防止する観点から、基金を5兆円増額しました。さらに、8月と10月の金融政策決定会合において、不透明感が強い国際金融資本市場の影響による経済・物価見通しの下振れリスクに留意し、それぞれ10兆円と5兆円の追加増額を決定し、一段と金融緩和を強化しました。

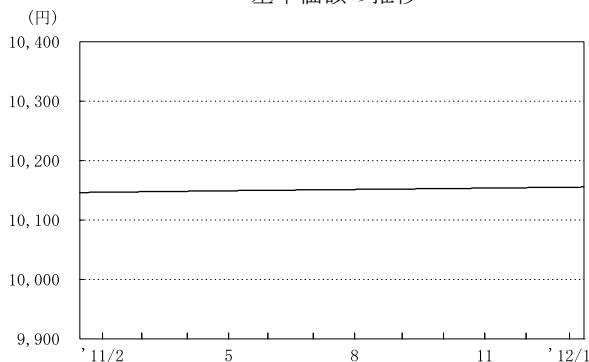
期首0.08%台前半で始まった無担保コール翌日物金利は、東日本大震災直後は上昇する場面もありましたが、日銀による資金供給枠の拡大により、その後は概ね0.09%を下回る水準で推移しました。

期首0.1%程度で始まった国庫短期証券(TB)3ヵ月物金利は、期中、0.1%前後を安定的に保ちました。

ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

基準価額の推移



| 期首 | 期中高値 | 期中安値 | 期末 |
|------------|------------|------------|------------|
| 2011/01/17 | 2012/01/13 | 2011/01/18 | 2012/01/16 |
| 10,146円 | 10,156円 | 10,146円 | 10,156円 |

◆今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、その現先取引なども活用する方針です。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

(2011年1月18日～2012年1月16日)

該当事項はございません。

◆売買及び取引の状況

(2011年1月18日～2012年1月16日)

公社債

| | | 買付額 | 売付額 |
|---|------|------------|------------|
| 国 | | 千円 | 千円 |
| 内 | 国債証券 | 40,030,546 | 39,400,819 |
| | | | (570,000) |

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 債券現先を含めています。

◆利害関係人との取引状況等

(2011年1月18日～2012年1月16日)

期中における利害関係人との取引はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

◆組入資産の明細

(2012年1月16日現在)

国内(邦貨建)公社債

| 区分 | 当 期 末 | | | | | | |
|------|----------------------|----------------------|----------------|--------------------|-----------|----------|----------------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 組 入 比 率 | うちBB格以下 組 入 比 率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| | 千円 | 千円 | % | % | % | % | % |
| 国債証券 | 370,000 (370,000) | 369,949 (369,949) | 79.1 (79.1) | — (—) | — (—) | — (—) | 79.1 (79.1) |
| 合 計 | 370,000 (370,000) | 369,949 (369,949) | 79.1 (79.1) | — (—) | — (—) | — (—) | 79.1 (79.1) |

(注) ()内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

国内(邦貨建)公社債銘柄別

| 銘 | 柄 | 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | 償 還 年 月 日 |
|--------------|---|-----|---------|---------|-----------|
| 国債証券 | | % | 千円 | 千円 | |
| 第227回国庫短期証券 | | — | 40,000 | 39,990 | 2012/4/10 |
| 第236回国庫短期証券※ | | — | 310,000 | 309,969 | — |
| 第249回国庫短期証券 | | — | 20,000 | 19,990 | 2012/7/10 |
| 合 計 | | | 370,000 | 369,949 | |

(注) ※印は現先で保有している債券です。

◆投資信託財産の構成

(2012年1月16日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------------|---------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 公 社 債 | 千円 369,949 | % 78.8 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 99,443 | 21.2 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 469,392 | 100.0 |

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

◆資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2012年1月16日現在)

| 項目 | 当期末 |
|----------------|--------------|
| (A) 資産 | 469,392,178 |
| コール・ローン等 | 99,442,278 |
| 公社債(評価額) | 369,949,738 |
| 未収利息 | 162 |
| (B) 負債 | 1,817,006 |
| 未払解約金 | 1,817,006 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 467,575,172 |
| 元本 | 460,411,695 |
| 次期繰越損益金 | 7,163,477 |
| (D) 受益権総口数 | 460,411,695口 |
| 1万口当たり基準価額 | 10,156円 |

(注) 当ファンドの期首元本額は512,511,517円、期中追加設定元本額は177,386,623円、期中一部解約元本額は229,486,445円です。

(注) 2012年1月16日現在の元本の内訳は以下の通りです。

| | |
|--|--------------|
| ・ 上場インデックスファンド中国A株(パンダ)CS1300 | 198,295円 |
| ・ 上場インデックスファンド海外債券(Citigroup WGBI)毎月分配型 | 19,740円 |
| ・ 世界銀行債券ファンド(毎月分配型) | 155,880,640円 |
| ・ 高金利通貨コレクション | 1,136,655円 |
| ・ シティ・カンントリー・セレクター | 2,068,402円 |
| ・ 資源ファンド(株式と通貨)ブラジルレアル・コース | 81,940,835円 |
| ・ 資源ファンド(株式と通貨)南アフリカランド・コース | 5,062,901円 |
| ・ 資源ファンド(株式と通貨)オーストラリアドル・コース | 16,699,706円 |
| ・ 日興・GS 世界ソブリン・ファンド(毎月分配型) | 54,701,463円 |
| ・ 日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース) | 31,291,329円 |
| ・ 日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(円ヘッジコース) | 12,302,458円 |
| ・ 日興・アシュモア・グローイング・マルチストラテジー・ファンド | 37,830,102円 |
| ・ 日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド資産成長型(米ドルコース) | 110,072円 |
| ・ 日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(ブラジルレアルコース) | 13,928,555円 |
| ・ 日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(南アフリカランドコース) | 847,864円 |
| ・ 日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(トルコリラコース) | 12,672,360円 |
| ・ 日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドル・ブラジルレアルコース) | 32,769円 |
| ・ 日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドル・アジア通貨バスケットコース) | 1,028円 |
| ・ 日興・GS 世界ソブリン・ファンドVA(適格機関投資家販売制限付) | 33,686,521円 |

(注) 1口当たり純資産額は1.0156円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

◆損益の状況 (2011年1月18日～2012年1月16日)

| 項目 | 当期 |
|----------------|------------|
| (A) 配当等収益 | 443,539 |
| 受取利息 | 443,539 |
| (B) 有価証券売買損益 | 472 |
| 売買益 | 472 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 444,011 |
| (D) 前期繰越損益金 | 7,502,261 |
| (E) 追加信託差損益金 | 2,683,416 |
| (F) 解約差損益金 | △3,466,211 |
| (G) 計(C+D+E+F) | 7,163,477 |
| 次期繰越損益金(G) | 7,163,477 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ

約款変更について

2011年1月18日から2012年1月16日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

